

郵便・物流事業の現状

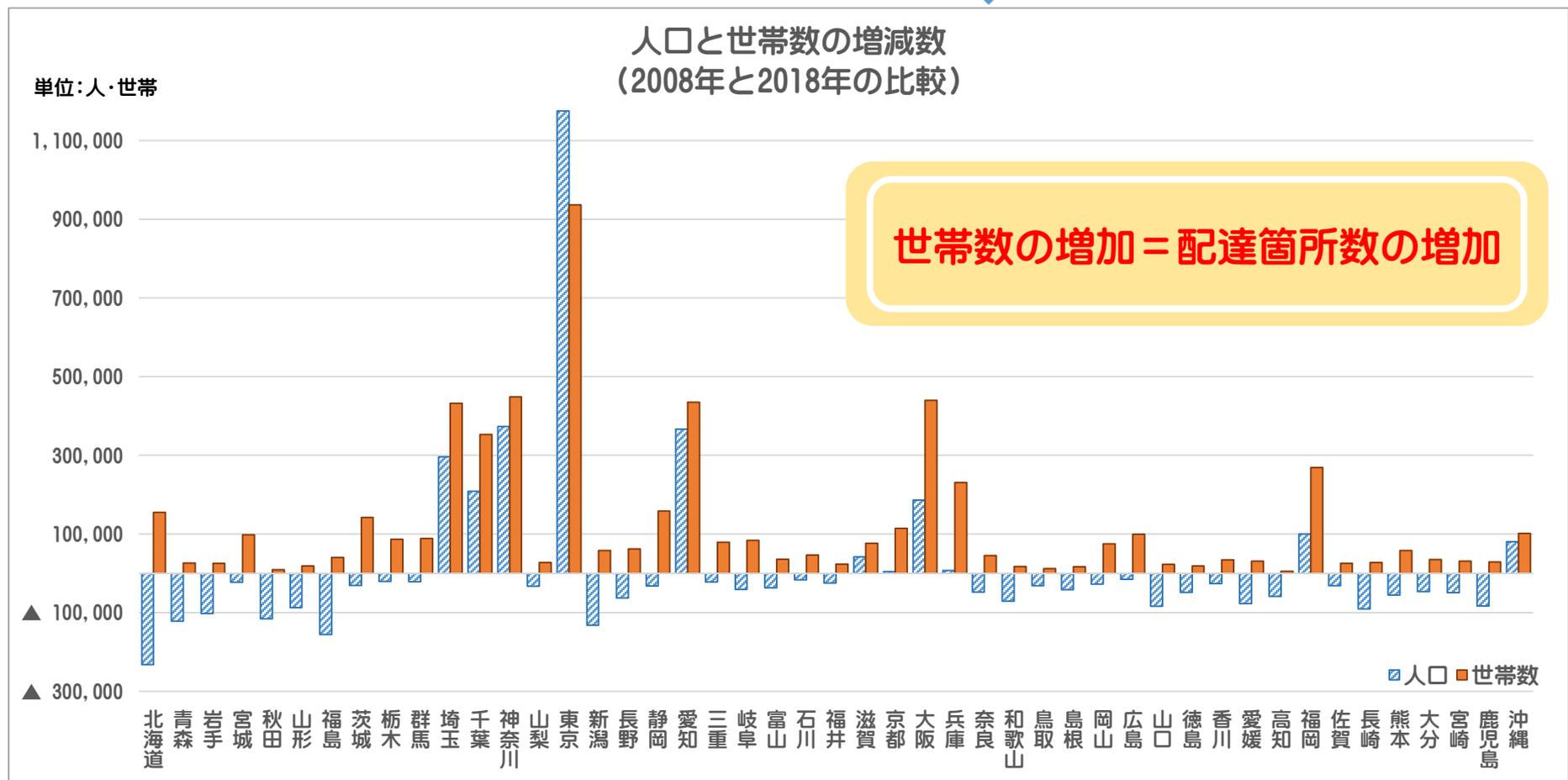
— 郵便職場で働く者の立場から —

2018年10月12日

人口動態



この10年で人口は減少傾向 ↓ 世帯数は増加 ↑



無断転載禁止

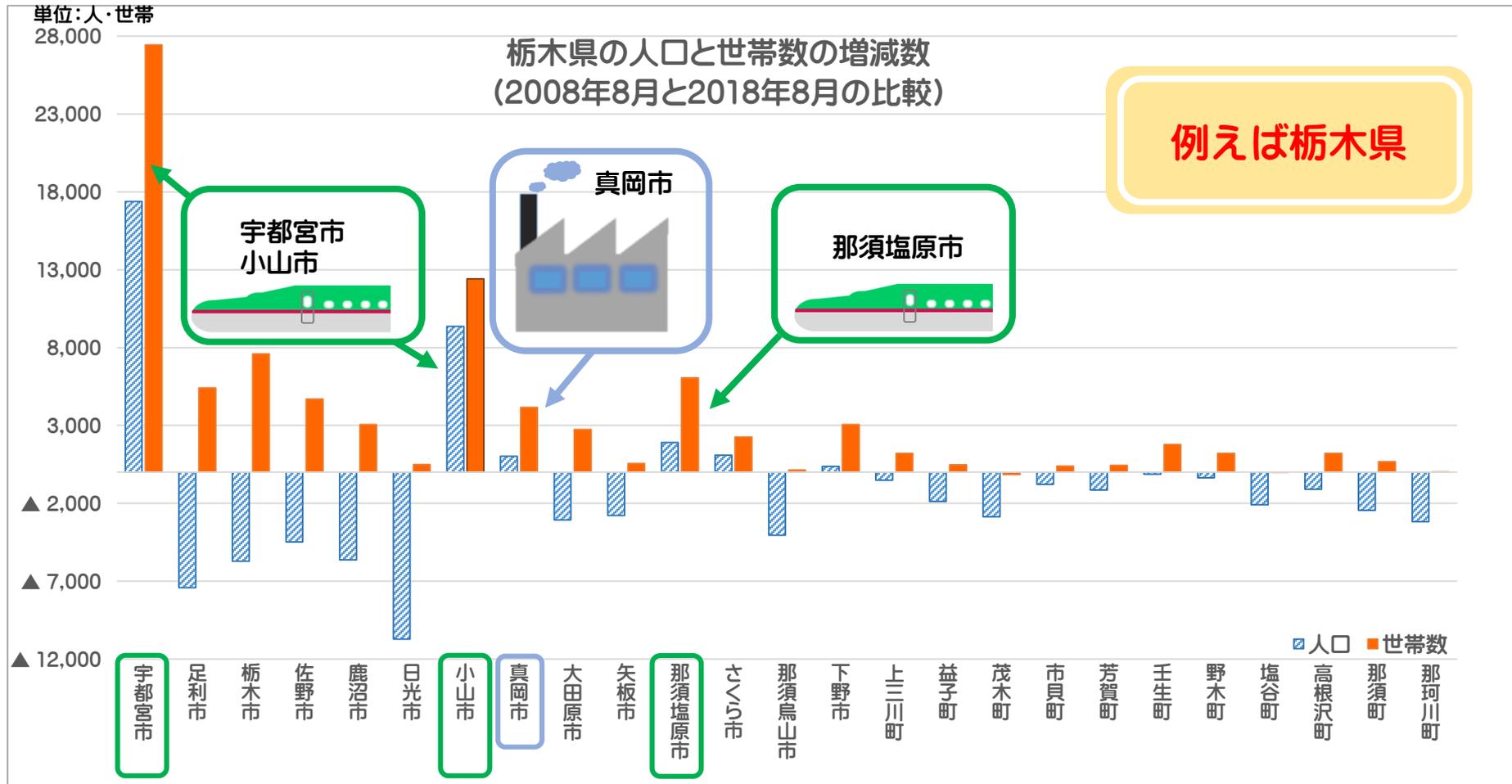
住民基本台帳より作成
※2012年7月から外国人住民も対象



人口の移動

地方部→都市部

農村部→工業団地・新幹線等停車駅付近等



過疎化が急速に進んでいる地域では、ガソリンスタンドが撤退となってしまったほか、車両の保守整備に携わる業者さんも高齢化が進み、そろそろやめたいとの話も伺っている。ユニバーサルサービスを提供していく使命感は変わらないが、何か困ったときにすぐ対処出来なくなるのではとの不安を感じる。

周辺地域が宅地造成となり、数年前と比べ世帯数が急激に増加。ただ、配達を行う郵便局は増えていないので、現在の郵便局の限られたスペースの中で増加分の作業を行っている。例えば、大型郵便物が入っている5、6段に積み重ねられたパレットケースは、置き場所がないことから通路に置くしかなく、通路は人が通るのもやっとの状態。苦肉の策として、バイクや四輪を屋外に出し、屋内駐車場を作業スペースとしているなど工夫はしているが、そうしたこともそろそろ限界にきている。

サービス・種類の多様化に伴う業務量増



サービス・種類が増える → 利便性向上

・・・しかし取扱いは複雑化

郵便	荷物	オプションサービス
<ul style="list-style-type: none">◆手紙(第一種郵便物)<ul style="list-style-type: none">・定形・定形外・郵便書簡◆はがき(第二種郵便物)◆レターパック<ul style="list-style-type: none">・レターパックプラス・レターパックライト◆スマートレター◆国際郵便<ul style="list-style-type: none">・EMS(国際スピード郵便)◆第三種郵便物(定期刊行物)◆第四種郵便物(通信教育・点字郵便物・特定録音物等) 	<ul style="list-style-type: none">◆ゆうパック<ul style="list-style-type: none">・重量ゆうパック・チルドゆうパック・当日配達ゆうパック・空港ゆうパック・ゴルフゆうパック・スキーゆうパック◆ゆうメール◆タウンプラス◆ゆうパケット◆国際eパケット◆リターンパック 	<ul style="list-style-type: none">◆書留◆速達◆内容証明◆配達証明◆配達日指定◆配達時間帯指定◆着払◆代金引換◆料金受取人払◆セキュリティサービス◆新特急◆引受時刻証明◆特定記録◆交付記録◆本人限定受取
	<h3>Webサービス等</h3> <ul style="list-style-type: none">◆クリックポスト◆e発送サービス◆電子郵便	

主な商品・サービス等



小さい

大きい

郵便受箱へお届け

- ・定形郵便物
- ・定形外郵便物
- ・はがき
- ・レターパックライト
- ・スマートレター
- ・ゆうパケット
- ・ゆうメール



等

対面でお届け (付加価値サービス)

- ・書留
- ・速達
- ・本人限定受取
- ・レターパックプラス
- ・代金引換
- ・ゆうパック



等

追跡系郵便物等の増加に伴う夕方・夜間帯 および休日の業務量が増加



現場の声



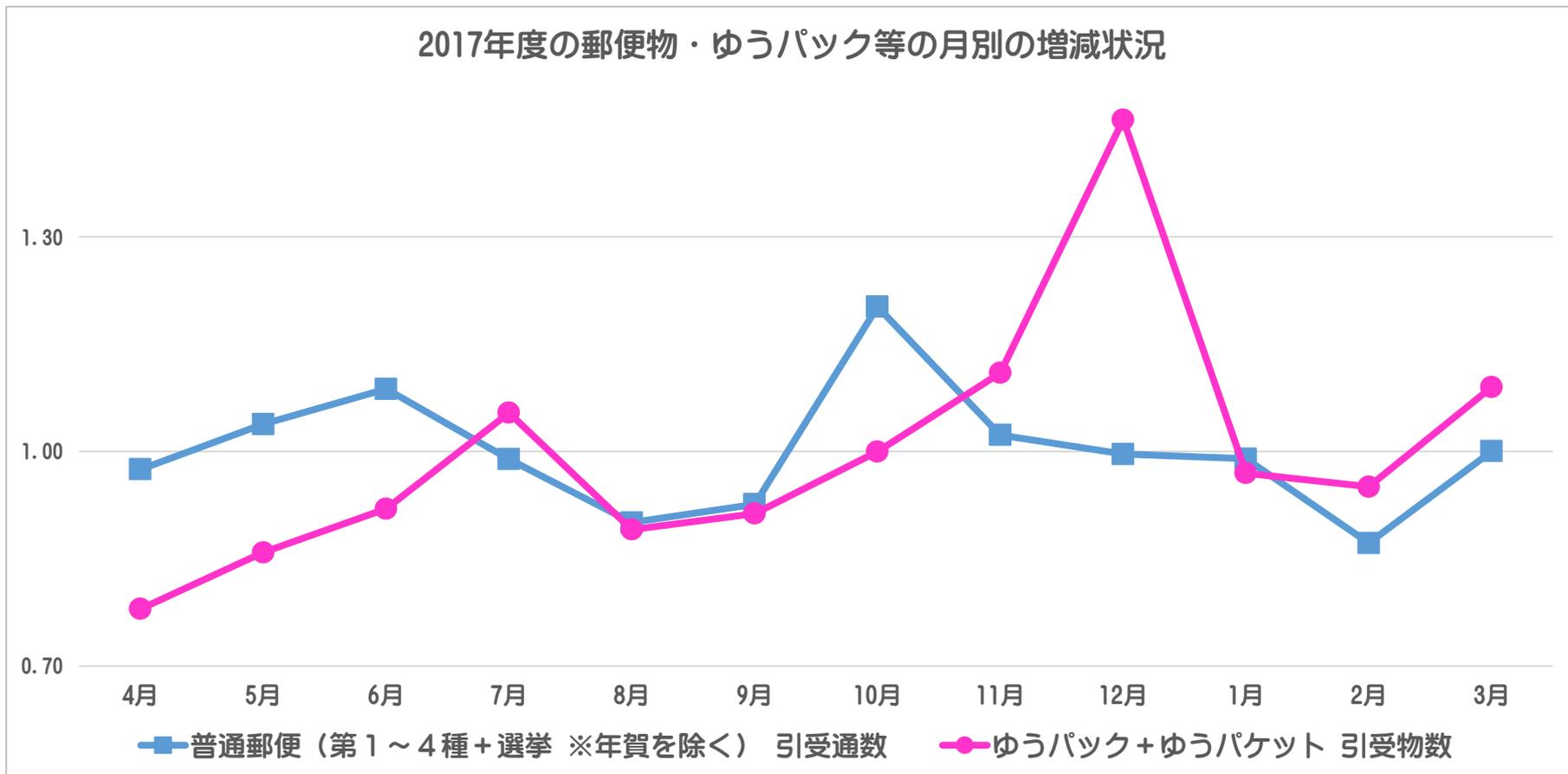
取り扱っている郵便物が大型化して、思いのほか区分作業に時間がかかるほか、バイクに積み込む量も積載制限ぎりぎりまで積み込み、当然、交通ルールを遵守した運転と配達を行っているので、出局から帰局までの時間は、これまで以上に時間がかかっている。

不在により持ち戻ったものは、再配達依頼により再度配達しているが、対面配達で取り扱う量の増加に加え、再配達の増加もあり、夕方・夜間帯や土日・祝日の業務が特に大変。

月別での業務量の差

月ごとの引受物数に差 郵便物とゆうパック等のピーク月が異なる

2017年度の郵便物・ゆうパック等の月別の増減状況

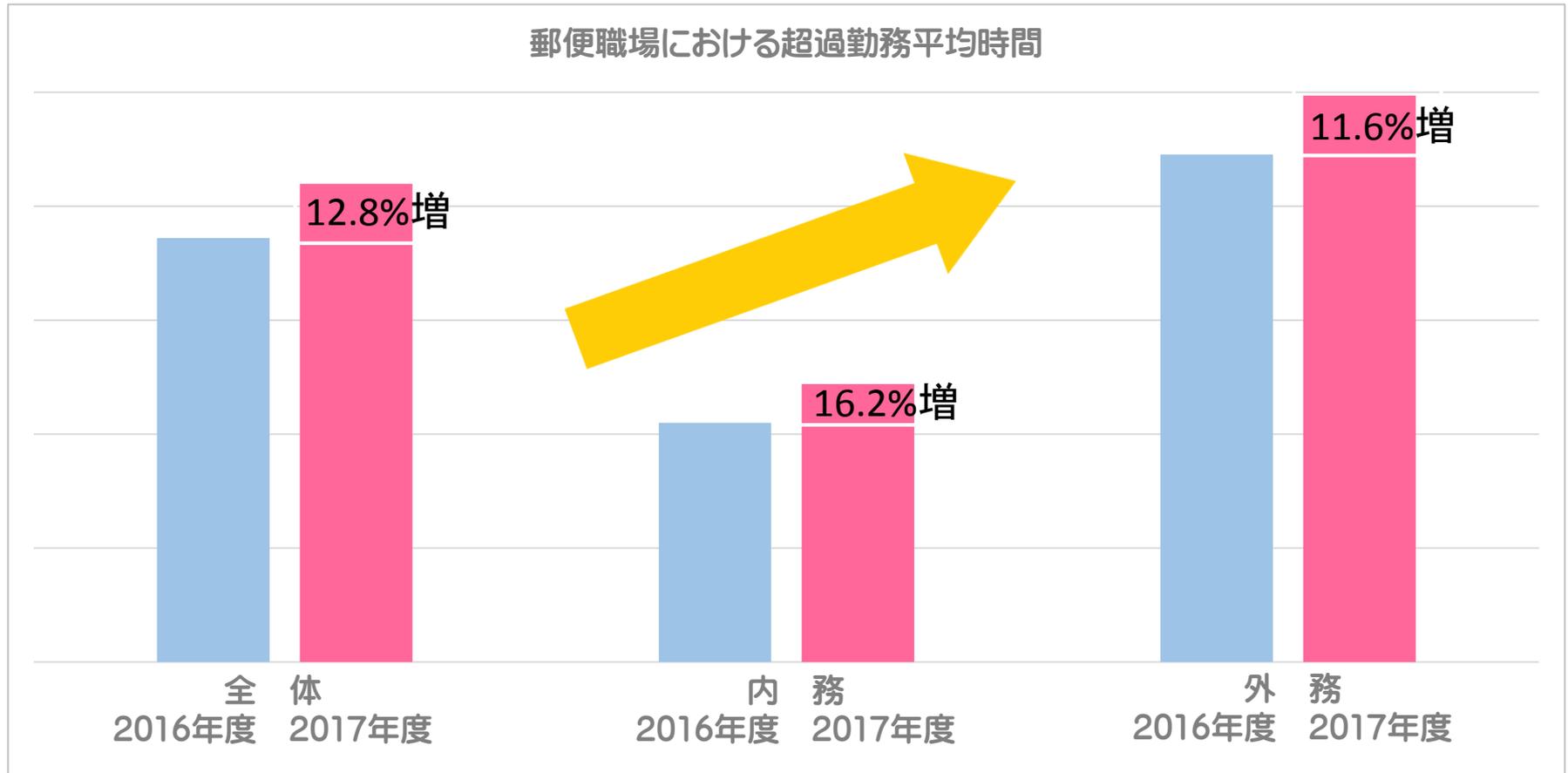


縦軸：2017年度の月平均数を「1」とした場合の係数

超勤実態

郵便職場全体で超勤時間は増加傾向
来年4月から適用される時間外労働の上限規制は？

郵便職場における超過勤務平均時間



人手不足で倒産する企業が増加傾向

厚生労働省「労働経済動向調査(2018年8月)」

業種別に見ると運輸・郵便業の正社員不足を示す指標が2番目に高い

日銀短観(2018年9月)

運輸・郵便の雇用人員判断DIはこれまでで最も低い水準 = 人手不足の進行

労働組合としての取り組み



①正社員登用 → 日本郵政グループポータルで
延べ3万人超の登用実績
※約20万人の非正規雇用社員が働く
※“一般職コース”を創設

②”施策の棚卸“
→ムダな仕事の整理・効率性の追求

③再配達希望の当日の受付時刻の見直し

④ゆうパックの配達希望時間帯と
郵便物の再配達希望時間帯の見直し